



平成 18 年 3 月 31 日

各位

東京都中央区八重洲一丁目 5 番 9 号八重洲アメレックスビル

株式会社ネプロジャパン

代表取締役社長 金井 孟

(コード番号：9421)

問い合わせ先

取締役経営企画室長 大野 博堂

(Tel 03-5204-6030)

公募新株式の発行価額、処分する自己株式の処分価額
及びブックビルディングの仮条件決定のお知らせ

平成 18 年 3 月 17 日開催の当社取締役会において決議いたしました公募による新株式発行及び売出しによる自己株式の処分につきましては、発行価額及び処分価額等が未定でありましたが、平成 18 年 3 月 31 日開催の当社取締役会において、下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当該発行価額及び処分価額は後日ブックビルディング方式により決定する予定の発行価格、売出価格及び引受価額とは異なりますのでご注意ください。

記

1.公募による新株式発行について

- (1) 発行価額 1株につき 金 314,500 円
ただし、引受価額が発行価額を下回る場合、本新株式発行を中止するものとする。
- (2) 発行価額中資本 1株につき 金 157,250 円
に組入れない額 なお、引受価額が発行価額を上回る場合、その差額についても資本に組入れない。

2.自己株式の処分（引受人の買取引受による売出し）について

- 処分価額 1株につき 金 314,500 円
ただし、引受価額が処分価額を下回る場合、自己株式の処分を中止するものとする。

3.仮条件について 1株につき金 370,000 円から金 400,000 円

ご注意： この文章は一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）をご覧いただいたうえで、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

【ご参考】

- (1) 発行新株式数及び売出株式数
発行新株式数 普通株式 760 株
売 出 株 式 数 ①引受人の買取引受による売出し 普通株式 940 株(※1)
②オーバーアロットメントによる売出し 普通株式 上限 250 株(※2)
- (2) 需 要 の 平成 18 年 4 月 4 日 (火曜日) から
申 告 期 間 平成 18 年 4 月 10 日 (月曜日) まで
- (3) 価 格 決 定 日 平成 18 年 4 月 11 日 (火曜日)
発行価格及び売出価格は、発行価額及び処分価額以上の価格で、
仮条件により需要状況等を勘案した上で決定する。
- (4) 証 券 会 社 平成 18 年 4 月 13 日 (木曜日) から
申 込 受 付 期 間 平成 18 年 4 月 18 日 (火曜日) まで
- (5) 払 込 期 日 平成 18 年 4 月 20 日 (木曜日)
- (6) 配 当 起 算 日 平成 18 年 4 月 1 日 (土曜日)
- (7) 受 渡 期 日 平成 18 年 4 月 21 日 (金曜日)
- (8) 仮条件決定の 仮条件は、当社の事業内容、経営成績及び財政状態、当社と事業
理 由 内容等の類似性が高い公開会社との比較、価格算定能力が高いと
推定される機関投資家等の意見及び需要見通し、現在の株式市場
の状況、最近の新規公開株の株式市場における評価並びに上場日
までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討して決定
いたしました。

(※1) 引受人の買取引受による売出し 940 株には、当社が処分する自己株式 240 株を含みます。

(※2) オーバーアロットメントによる売出しは、公募及び売出しに伴い、投資家の需要状況を勘案し、三菱 UFJ 証券株式会社が当社株主 (以下「貸株人」という。) から 250 株を上限として貸借する当社普通株式の売出しであります。したがって、オーバーアロットメントによる売出しの売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況により減少し、又は売出しそのものが中止される場合があります。これに関連して、三菱 UFJ 証券株式会社は、250 株を上限として、当社普通株式を貸株人より追加的に取得する権利 (以下「グリーンシュアオプション」という。) を、平成 18 年 5 月 18 日行使期限として貸株人より付与される予定であります。また、三菱 UFJ 証券株式会社は、上場 (売買開始) 予定日 (平成 18 年 4 月 21 日) から平成 18 年 5 月 18 日までの間 (以下「シンジケートカバー取引期間」という。)、オーバーアロットメントによる売出しのために貸株人から貸借した株式 (以下「貸借株式」という。) の返却を目的として、取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数を上限とする当社普通株式の買付け (以下「シンジケートカバー取引」という。) を行う場合があります。三菱 UFJ 証券株式会社はシンジケートカバー取引により取得した株式については、返却に充当し、当該株式数について、グリーンシュアオプションを行使しない予定であります。また、シンジケートカバー取引期間内において、三菱 UFJ 証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わないか、もしくはオーバーアロットメントによる売出しに係る株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

以 上

ご注意： この文章は一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書 (並びに訂正事項分) をご覧いただいたうえで、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。